

普及現地情報



発信年月日：令和5年(2023年)4月21日

所属名：大津・南部農産普及課

番号：A23003

部門分類：110 (稲)

発信者名：柴田

水稲栽培の省力・省コストを目指した乾田直播栽培の実演会の実施

4月13日に野洲市南櫻農業生産組合において、乾田直播栽培の播種実演会を実施しました。

南櫻農業生産組合では、平成2年から4年に1ha規模の大区画ほ場に整備され、水稲栽培では、移植栽培と湛水直播栽培を両立して実施されてきました。しかし、近年は構成員の減少が進んでいることなどから、将来を見越して更なる省力化を実現できる取組が求められていました。特に移植栽培では、育苗管理から移植作業にかけて多くの人員が必要であるため、それに代わる技術として乾田直播栽培に取り組むことになりました。

本年度、全国農業改良普及支援協会主催の全国農業システム化研究会の支援を受けて、必要機械の提供をいただき、当課において乾田直播作業にかかる労力、コストなど計測・分析し、移植栽培と比較した導入効果を検証していきます。

この日の実演会には、野洲市の大規模農業者、関係機関から計21名の参加がありました。今後、苗立率やその後の生育について検証を進めていきます。

当課としては、省力・省コストにつながる乾田直播の組合への導入効果について検証を行うとともに、地域の農業者にも技術について知っていただけるよう引き続き支援を実施していきます。



実演会の風景



播種機の実演